

The 63rd Fukushima Art Festival.



令和6年度福島県芸術祭主催行事

【第63回】

福島県 芸術祭

2024年9月1日(日)

[開場]10:30 [開幕式典]11:00~12:00 [開幕行事]13:00~16:00

会場 富岡町文化交流センター学びの森
「福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚622-1」

主催 福島県・福島県教育委員会・福島県芸術文化団体連合会・相馬市・南相馬市・新地町・浪江町
双葉町・大熊町・富岡町・楢葉町・広野町・飯館村・葛尾村・川内村・相双12市町村教育委員会

主管 令和6年度第63回福島県芸術祭相双地区実行委員会

後援 福島民報社・福島民友新聞社・NHK福島放送局・福島テレビ・福島放送・福島中央テレビ

テレビ福島・ラジオ福島・ふくしまFM・FMいわき



●お問い合わせ先● 福島県芸術祭相双地区実行委員会（富岡町教育委員会生涯学習課内）TEL 0240-22-2626

生き継ぐ伝統 未来を照らす文化の芽吹き

福島県芸術祭は、県民による文化の公演
発表等の促進、県民への芸術鑑賞機会の提供
及び芸術文化団体等の活動促進を目的とし

て毎年開催されている文化行事です。6月か
ら12月まで、県内各地で展示会や音楽祭な
どが開催されます。開幕式典・開幕行事は、

県内6地区（県北、県中、会津、相双、県南、い
わき）を重点地区として持ち回りで開催さ
れており、令和6年度は相双地区が重点地
区となり、63回を数える歴史の中で初めて

双葉郡（富岡町）が会場となりました。

相双地区は、福島県の太平洋沿岸部「浜
通り」地方に位置しており、「相馬地域」と
「双葉地域」からなる地域です。令和6年度

一度は途絶えることを余儀なくされた郷土
芸能を住民の手により復活させようとする
取り組みが広がり、演劇やアートなどを通
じた新たな人づくり、まちづくりも動き出
しています。東日本大震災で地震・津波と原
子力災害の影響を最も受けた地域だと言わ
れる「相双」から始まる芸術祭。「郷土に生き
継ぐ思い」と「郷土の未来を照らす新たな芽
吹き」を。“力強い復興”を発信します。

第63回福島県芸術祭は、ここ「相双」から開
幕します。開幕式典・開幕行事のテーマは「生
き継ぐ伝統 未来を照らす文化の芽吹き」。

未曾有の災禍から13年余りが経過しても
地域文化芸術の再生は道半ばです。しかし、
一度は途絶えることを余儀なくされた郷土

芸能を住民の手により復活させようとする
取り組みが広がり、演劇やアートなどを通
じた新たな人づくり、まちづくりも動き出
しています。東日本大震災で地震・津波と原
子力災害の影響を最も受けた地域だと言わ
れる「相双」から始まる芸術祭。「郷土に生き
継ぐ思い」と「郷土の未来を照らす新たな芽
吹き」を。“力強い復興”を発信します。

新地町

飯館村

大熊町

双葉町

浪江町

葛尾村

新地町